

## 環境研究会・第118回特別講演会のご案内

近畿本部登録 環境研究会 会長 奥村 勝

協力：公益社団法人日本技術士会 近畿本部  
公益社団法人大阪技術振興協会

環境研究会3月度の特別講演会は、滋賀県立琵琶湖博物館総括学芸員の大塚泰介先生をお招きして、地球温暖化が琵琶湖の環境に及ぼす影響や水田からのメタン発生抑制と生物多様性のトレードオフについて、下記の通りご講演頂きます。技術士の方はもちろん、技術士以外の方の奮ってのご参加をお待ち申し上げます。

### 記

日 時：2026年3月7日（土）14:00～16:00

テーマ：「地球温暖化とその防止対策が脅かす琵琶湖盆の生態系」

講 師：滋賀県立琵琶湖博物館 研究部 総括学芸員（専門分野：微生物学） 大塚泰介 先生

概 要：琵琶湖で1977年5月に大規模な淡水赤潮が発生したことを契機として、滋賀県は1980年に「滋賀県琵琶湖の富栄養化の防止に関する条例」（通称：琵琶湖条例）を施行し、やがて富栄養化の抑制に成功しました。しかし琵琶湖はアオコ発生が激化するなど、かつての姿に回復していません。地球温暖化による水温上昇もその一因と考えられています。

琵琶湖盆の広範囲を占める水田の生物多様性も温暖化の影響を被っています。また、温室効果ガスであるメタンの発生を抑制するための中干延長が生物多様性に及ぼす悪影響が懸念されています。この状況を超える手立てをみなさんと一緒に考えます。

場 所：アーバネックス備後町ビル3Fホール

地下鉄御堂筋線、本町駅 1番出口、徒歩約1分

＊1番出口から左（東）へ、最初の十字路を左（北）へ  
左側2軒目のビル

今回もWEB（Zoom）配信とのハイブリッド方式です。

参加費：1,000円（一般の技術士会員及び技術士以外の方）

環境研究会会員、及び学生は無料です。

支払方法：現地の方は会場で、WEB参加は下記口座に振込下さい。

ゆうちょ銀行 00960-8-283856

他行からの振込 店番：〇九九（099） 当座：0283856 口座名義人 奥村 勝

振込手数料はご負担下さい。

（窓口203円、ATM152円、ATM（通帳）100円、他行ATM（通常）220円）

懇親会：講演会終了後、懇親会を開催しますので併せてご参加願います。

（費用は4,000円程度）

お申込み・お問い合わせ

お申込締め切り日 3月3日（火）

環境研究会連絡担当： 藤橋 雅尚 [kanken@pe-eco.jp](mailto:kanken@pe-eco.jp)



以上